

PR-L400F 自動両面原稿送り装置の 機内ローラー清掃手順について

鉛筆原稿のスキャン利用等で、汚れや紙詰まりが発生した場合の清掃方法について説明致します。尚、鉛筆原稿をご使用の場合、鉛筆硬度は2B～Hを推奨します。

《対象機種》

- NEC Color MultiWriter 400F（型番：PR-L400F）

《概要》

自動両面原稿送り装置（DADF）機内のローラーの汚れにより、原稿汚れが発生した場合の清掃方法について説明します。機内のローラー部が汚れていると、スキャンやコピー時に原稿汚れの発生や紙詰まりの原因になります。いつもきれいなスキャン、コピーをするために、本手順書を参考にして清掃を実施して下さい。

《注意事項》

- ローラー部は水で濡らして固く絞った柔らかい布で清掃します。
- 清掃に使用する布は水滴が落ちない程度に固く絞ってご使用下さい。内部に水滴が落ちると、誤動作を起こす場合があります。
- 清掃後は乾いた布で水分をよく拭き取って下さい。ローラー、さばき部材に水分が残っていると、重送や給紙ミスが発生する場合があります。乾くまで放置して下さい。
- 本手順書の汚れサンプルを参照頂き、該当箇所は入念に清掃を実施して下さい。

《自動両面原稿送り装置ローラー部の清掃手順》

本手順書では以下の図 1 に示すローラーについての清掃方法を紹介します。

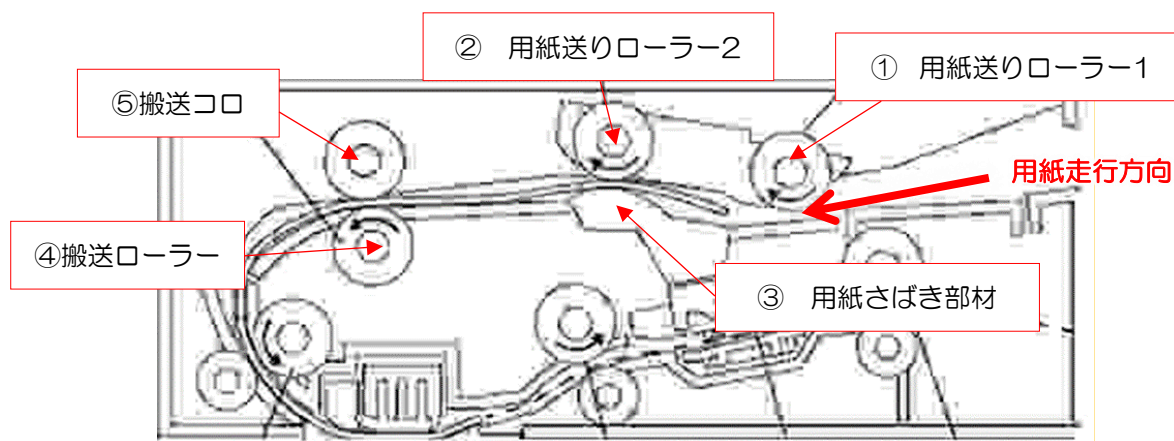
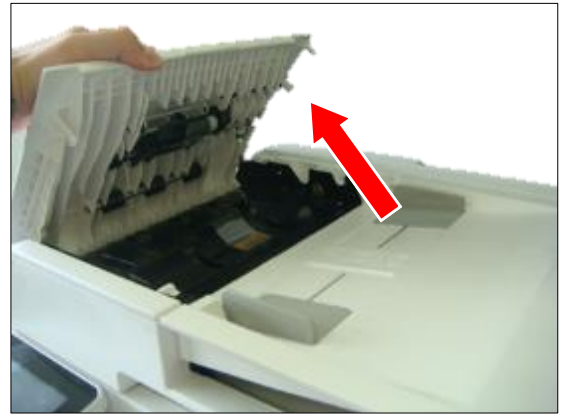


図 1 自動両面原稿送り装置 断面図（PR-L400F）

- 1) 自動両面原稿送り装置のカバーを引き上げて止まるまで開きます。
カバーを充分に開くと、固定される位置があります。カバーはゆっくりと開けて下さい。



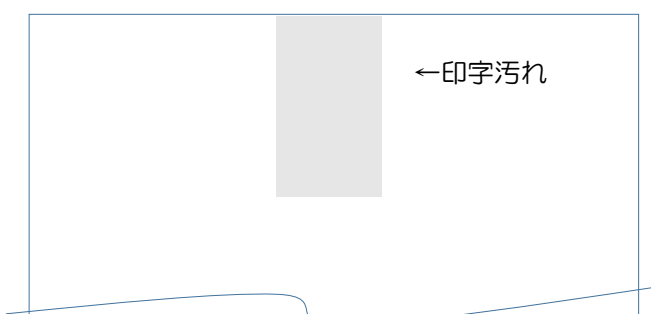
- 2) 原稿送りローラー1【図 1-①】を手で回しながら、図の矢印方向に清掃します。



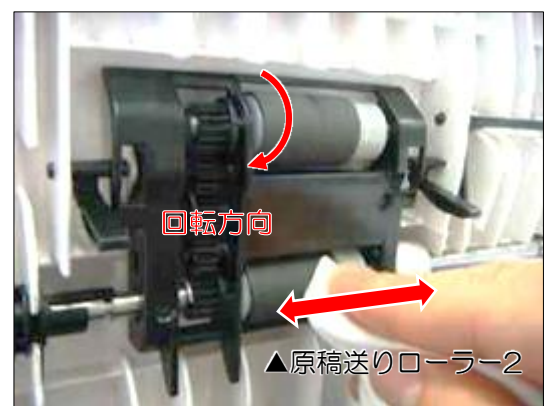
原稿の（表面）先端中央に上記のように汚れが
確認された場合、再度、入念に清掃をお願いします。



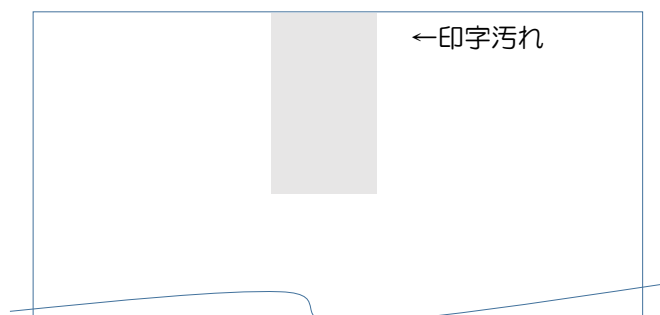
- 3) 原稿送りローラー2【図 1-②】を手で回しながら、図の矢印方向に清掃します。



原稿の（表面）先端中央に上記のように汚れが
確認された場合、再度、入念に清掃をお願いします。



4) 用紙さばき部材【図 1-③】の表面を図の矢印方向に清掃します。



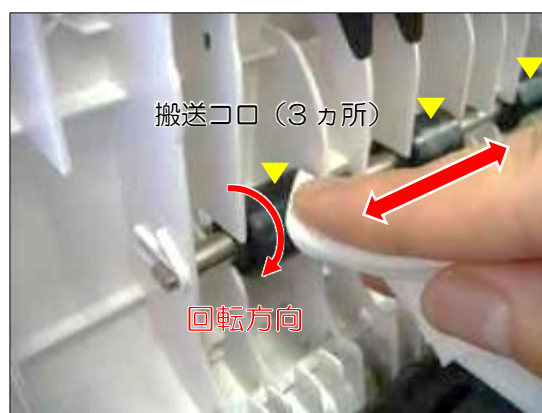
原稿の（表面）先端中央に上記のように汚れが確認された場合、再度、入念に清掃をお願いします。



5) 搬送ローラー（3カ所）【図 1-④】を手で回しながら、図の矢印方向に清掃します。



6) 搬送ローラーの対向側に存在する。搬送コロ（3カ所）【図 1-⑤】を手で回しながら、図の矢印方向に清掃します。



7) 清掃終了後はカバーを「カチッ」と音がするまで閉じます。



以上で自動両面原稿送り装置 機内ローラーの清掃は終了です。